

都市再生整備計画(第2回変更)

なんようしあかゆ
南陽市赤湯中心拠点再生地区

山形県 なんようし
南陽市

令和7年3月

事業名	確認
都市構造再編集支援事業	☒
都市再生整備計画事業	☐
まちなかウォークابل推進事業	☐

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)－②

都道府県名	山形県	市町村名	南陽市	地区名	南陽市赤湯中心拠点再生地区	面積	20	ha
計画期間	令和5年度～令和8年度	交付期間	令和5年度～令和8年度					

目標	大目標:地域住民や来訪者が安全で楽しむことができる街路環境を整備する 目標1:安全な歩行空間の整備 目標2:憩いの交流拠点の創出
目	令和6年2月 都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用 of の考え方を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針) ・本市は、北に丘陵、南に沃野、開湯900有余年の伝統ある赤湯温泉や宮内熊野大社など、優れた伝統と歴史をもったまちである。郷土の民話を伝える「夕鶴の里資料館・語り部の館」や国指定史跡「稻荷森古墳」公園等の歴史と文化、さらに全国のスカイスポーツの中心として知られる「南陽スカイパーク」や市民の健康増進を図る「中央花公園(市民体育館)」などの地域文化を大切にしながら、市民の安全な暮らし、ライフサイクルに応じた安心な暮らし、そしてうるおいのある暮らしを目指して、市民が住んでいて良かったと思うまちづくりを進めてきた。 ・令和3年3月に「第6次南陽市総合計画」を策定し、将来都市像である「つながり つどう 縁結ぶまち 南陽」のもと、本市に住む人、訪れる人が生き方、暮らし方を楽しみ、多様な「縁」により新たな付加価値が生み出されていくまちを目指している。 ・令和3年5月に「南陽市立地適正化計画」を策定し、宮内・漆山地域と赤湯地域のそれぞれに生活拠点及び観光交流拠点を位置づけ、都市機能の誘導や生活環境の充実、観光交流を促進している。 ・赤湯地域の中心市街地については、骨格となる都市計画道路赤湯停車場線の整備を促進し、沿道の景観整備や公共施設、観光施設の整備を行い地域の活性化を図ってきた。 ・地元のまちづくり協議会からの要望も踏まえながら、引き続き都市計画道路赤湯停車場線の整備を促進する。
	まちづくりの経緯及び現況 ・本市はこれまで赤湯地域と宮内・漆山地域の2地域を中心に市街地を形成してきていたが、昭和57年度に市役所を赤湯地域、宮内地域及び沖郷地域の中間位置に整備し、市内3拠点のまちづくりを進めてきた。 ・赤湯地域は赤湯温泉街を中心とした温泉地としてのまちづくりを進めてきている。赤湯の中心部を横断する都市計画道路赤湯停車場線の整備が県により行われており、市の玄関口であるJR赤湯駅から赤湯温泉街を通り国道13号までの街路整備が進められ、地元住民で構成される協議会との協働による赤湯停車場線沿線の街並景観の検討も行われている。
課題	・南陽市の玄関口である赤湯駅から赤湯温泉街に向かう赤湯停車場線の安全な歩行環境の確保 ・老朽化している花見町古堤の補強と憩いの場としての再整備
将来ビジョン(中長期)	【都市計画マスタープラン】 ・赤湯地域は将来像を「都市の中心として多くの人が住まい、楽しむまち」として位置付けており、多くの来訪者が集う本市の観光交流の拠点形成や本市の中心市街地として誰もが安心して日常生活を送ることができる生活環境の形成を進めるものとしている。 ・赤湯地域及び宮内・漆山地域の両観光交流拠点において、地域住民はもとより、多くの来訪者が集うよう、フラワー長井線や市内循環バスの利便性向上を図り、観光と交流を促進する。 ・赤湯駅から赤湯温泉街までの2次交通の確保や、沖郷地域で利用しているおきタクのような新たな公共交通システムの推進を検討し、市内の交通網の充実を図り、更なる地域間交流の促進を図る。 【立地適正化計画】 ・赤湯地域及び宮内・漆山地域の中心部を都市機能誘導区域として位置付けており、医療・福祉等の都市機能を都市の中心拠点や生活拠点に誘導し、集約することにより、各種サービスの効率的な提供を図る地域として整備を進めるものとしている。

都市構造再編集集中支援事業の計画								
都市機能配置の考え方 ・都市機能誘導区域については、病院、障害者支援施設、子育てセンター、地域交流センター等の都市又は地域全体をサービス対象とする施設の維持・誘導を図る。 ・居住誘導区域については、日常生活を支える身近な生活利便施設の維持・誘導を図る。 ・居住誘導区域の外については、工場、倉庫等の工業・流通業務系の機能を配置する。								
都市再生整備計画の目標を達成するうえで必要な誘導施設の考え方 ※誘導施設を整備する場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。 中心市街地にある市立病院跡地及び隣接する私有の低未利用地を活用し、子育て支援施設と市立図書館の移転を前提とした官民複合施設を整備する。民間事業者に対しては、市有地について定期借地権、適用可能な補助事業の活用等により事業計画の向上の支援を行う。 また、同区域内の古いまちなみの一角にある、廃業した老舗旅館について、民間事業者による旅館建物等の再生事業と連携し、高次都市施設(観光交流センター)を整備することで、歴史的資源を活用した魅力の向上に寄与する。 既成市街地外縁部の地域については、バスによる中心市街地へのアクセス性を考慮し、バス利用者の利便性を増進するための歩道・駐輪場等の周辺環境整備と並んで地域の日常生活を支えるコミュニティ施設等を整備する。								
都市の再生のために必要となるその他の交付対象事業等 ・都市計画道路赤湯停車場線沿線の安全な歩行と、滞留できる空間として街路灯や水辺空間を整備する。								
目標を定量化する指標								
指 標		単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
赤湯地域における交通安全及び防犯上の満足度		%	アンケート調査(交通安全と犯罪防止の推進に対する満足度の割合)	街路灯を整備することにより、都市計画道路赤湯停車場線における交通事故防止や防犯対策の推進を目指す。	32.4%	R1	35%	R8
花見町で開催されるイベント数		回	花見町の古堤周辺で開催されるイベントの回数	花見町古堤を整備することにより、市民が憩える水辺空間づくりを目指す。	2	R1	4	R8
地域の活動やイベントスペース等の充実に対する満足度		%	アンケート調査(コミュニティの再生に対する満足度の割合)	花見町古堤を整備することにより、市民が集い活動するためのイベントスペースの充実を目指す。	34.1%	R1	35%	R8

計画区域の整備方針	
・南陽市の玄関口であるJR赤湯駅から赤湯温泉街まで通じる都市計画道路赤湯停車場線の街路整備に伴い、既存の街路灯及び防犯灯が撤去されるため、赤湯停車場線を安全に歩行できるよう街路灯を整備する。 ・花見町古堤の護岸が老朽化し、石積みの擁壁が崩落するのを防ぐために堤の擁壁の内側に護岸を整備し、地域住民や市外からの来訪者が交流し楽しむことができるよう憩いの水辺空間として古堤周辺を整備する。	方針に合致する主要な事業 (基)高質空間形成施設:都市計画道路赤湯停車場線街路灯 (基)高質空間形成施設:花見町古堤、市道花見町一号線、市道花見町二号線 (基)道路:市道花見町一号線、市道花見町二号線
・JR赤湯駅から赤湯温泉街に続く周遊経路を安全で快適かつ魅力的な空間となるよう、道路の拡幅や電線の地中化等の整備をする。	(関連事業)都市計画道路赤湯停車場線道路改良工事 (関連事業)都市計画道路赤湯停車場線街路灯
その他	
まちづくりの住民参加 ・赤湯温泉通りまちづくり協議会(二色根工区)及び赤湯駅前通りまちづくり協議会:地域住民が主体となり都市計画道路赤湯停車場線の街路整備に合わせて、活力のあるまちづくりと落ち着いたきのある街並み景観づくりを実現するための振興策を検討する。	

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集集中支援事業)

様式(1)-④-1

交付対象事業費	134.0	交付限度額	67.0	国費率	0.5
---------	-------	-------	------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

基幹事業															
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費	費用便益比 B／C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
道路		市道花見町一号線	南陽市	直	123m	7	7	7	7	3.70	3.70	3.70		3.70	
道路		市道花見町二号線	南陽市	直	77m	7	7	7	7	2.30	2.30	2.30		2.30	
公園															
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設															
高質空間形成施設	緑化施設等	都市計画道路赤湯停車場線街路灯	南陽市	直	466.6m	5	5	5	5	4.62	4.62	4.62		4.62	－
高質空間形成施設	緑化施設等	花見町古堤	南陽市	直	4,621㎡	6	8	6	8	118.38	118.38	118.38		118.38	－
高質空間形成施設	緑化施設等	市道花見町一号線	南陽市	直	100㎡	6	8	6	8	2.00	2.00	2.00		2.00	－
高質空間形成施設	緑化施設等	市道花見町二号線	南陽市	直	320㎡	6	8	6	8	3.00	3.00	3.00		3.00	－
高次都市施設	地域交流センター														
	観光交流センター														
	テレワーク拠点施設														
	子育て世代活動支援センター														
	複合交通センター														
誘導施設	医療施設														
	社会福祉施設														
	教育文化施設														
	子育て支援施設														
	元地の管理の適正化														
基幹的誘導施設															
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業															
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
復興促進事業															
エリア価値向上整備事業															
合計										134.00	134.00	134.00	0.00	134.00	

…A

提案事業														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費			交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
地域創造 支援事業														
事業活用 調査														
まちづくり活 動推進事業														
合計										0	0	0	0	0

居住誘導促進事業														
事業	事業箇所名	事業主体	直／間		(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費			交付対象 事業費	
					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分		
居住誘導促進事業														
合計										0	0	0	0	0
												合計(A+B+C)	134.0	

…B

…C

(参考)都市構造再編集中支援事業関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間単独	開始年度	終了年度	
					/	/	/	/			
合計					/	/	/	/			0

(参考) 関連事業

[illegible]

南陽市赤湯中心拠点再生地区(山形県南陽市)	面積	20	ha	区域	花見町、若葉町、桜木町一区、桜木町二区、桜木町三区、郡山東、郡山中の一部
-----------------------	----	----	----	----	--------------------------------------



